



令和元年度 四国ブロック事業報告

令和元年度事業内容

主な活動

令和元年 6月29日

四国ブロック総会
開催地：高知県

11月8～9日

賛助会員含め親睦旅行

その他

令和元年 7月29日

ネット幹事会

令和元年 9月 4日

幹事会

令和元年10月17日

ネット幹事会

令和元年12月16日

ネット幹事会

令和1年 1月24日

幹事会

令和2年 2月25日

ネット幹事会

事業活動報告

令和元年度総会において記念事業をご報告致します。

議 題 『グレードと自社の品質管理について』

講 師 全国鉄骨評価機構
評価員 甲斐 芳郎 様

講師経歴 東京大学 工学部建築学科 卒業
東京大学 工学系研究科建築学専攻 修了
清水建設株式会社 勤務年数 27年
独立行政法人防災科学技術研究所
兵庫耐震工学研究センター
高知工科大学(2019)

参加者 来賓 全青会より5名
四国BCより29名 計34名

講演内容

進行形式

一問一答による対話型問いはF A Bからだけでなく、甲斐先生からも発生する。

主な内容

- ・ 工作基準と製作要領書作成のポイント
- ・ 工作基準は自社の経験の積重ねである
- ・ 組立溶接(点着け溶接)の是非
- ・ 基準類を活用してのクロスチェックの必要性
- ・ 今後の認定制度について

その他

- ・ 甲斐先生の経験談(裏話など)
- ・ 働き方改革・S造のPR方法



講師 甲斐先生自己紹介

一問一答形式の進行に
緊張する参加者



来賓全青会理事からも
質問が飛びました



記念講演総括として

工場審査の評価員との一問一答は、評価員の先生こちらから質問する機会はなかったので貴重な経験となった。

甲斐先生の裏表の無い説明や大手ゼネコン勤務時代、教授時代、評価員を経験しての裏話を交えての話は非常に興味深いものだった。

※甲斐先生より

F A Bの青年部の方々との意見交換は有意義でした。ひな形や標準に囚われることなく、自社の技術に自信をもってデータを蓄積し、各基準類を充実させ、自社の企業ブランドの向上を目指してください。